

2025年3月10日

ヤマハ車載スピーカーシステムが トヨタの中国向け新型 BEV 『bZ3X』 に搭載

ヤマハ株式会社(以下、当社)の車載スピーカーシステムが、トヨタ自動車株式会社と広州汽車集团有限公司、広汽トヨタ自動車有限公司(以下、広汽トヨタ)、IEM by TOYOTA によって共同開発され、広汽トヨタより2025年3月6日に発売された中国向け新型 BEV* 『bZ3X』に採用されました。『bZ3X』は、広く快適で居心地の良い空間と高い知能化技術を組み合わせたファミリー向け SUV タイプの BEV です。当社は、『bZ3X』の心地が良い動く家を意味する「COZY HOME」のコンセプトに沿い、長年の楽器作りで培った「本物の音」をテーマに、楽器の魅力的な音を大人から子どもまですべての人々へお届けし、人生をより豊かにするような音楽体験を実現します。このスピーカーシステムは、楽器の音の再現性にこだわった11個のスピーカーとサウンドマイスターによるチューニングで構成されています。

※BEV: 「Battery Electric Vehicle (バッテリー式電気自動車)」の略称。



画像提供：広汽トヨタ自動車

<ヤマハの車載オーディオシステム>

当社は、「音楽が生まれた瞬間の感動を届けたい」という想いのもと「Brings Me Closer to the Artist」をキーワードに車室空間の音響を提案しています。車両の個性やコンセプト、ユーザーへ訴求する価値観と一体となったサウンドを専用設計することで、その車にふさわしい理想の音を実現します。

ヤマハ車載オーディオ：https://device.yamaha.com/ja/automotive_sound/

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：佐藤歩 TEL. 053-460-2210